

(単位：千円)

文化市民局予算要求の内容				査定結果	
事業名	事業概要	成果目標	要求額	査定額	内容
京都文化芸術都市創生条例（仮称）の推進 <文化市民局>	<p>現在策定に向けて取り組んでいる京都文化芸術都市創生条例（仮称）は、世界レベルの文化芸術都市である京都が今後とも「世界の京都」であり続けるため、市民の文化芸術活動を一層高めていくことなどを掲げている。</p> <p>条例の制定を契機として、シンポジウムの開催など、その普及啓発を図るとともに、新たな文化芸術の総合計画を策定する</p> <p>また、条例の基本理念のうち、「伝統の継承と新たな創造活動の支援」の具体化に向けて、市民が地域の公共施設、遊休施設を拠点として行う文化芸術活動を支援し、芸術活動とまちづくり相互の活性化を図る。</p>	<p>京都市文化芸術振興条例（仮称）の具体化を図ることにより、文化芸術都市の創生を推進する。</p>	10,000	3,000	<p>要求どおり 積算内容精査 事業内容精査</p>
京響創立50周年記念事業 <文化市民局>	<p>昭和31年の創立以来、日本で唯一の自治体直営のオーケストラとして市民に愛されてきた京都市交響楽団が、平成18年度に創立50周年を迎える。</p> <p>これを記念し、「京からの発信 京の響」を基本コンセプトに、市民やファンとの絆を深める記念事業を実施する。</p>	<p>京都の音楽文化の振興を推進し、より一層市民に愛されるとともに、世界に誇れるオーケストラを目指し、京都の音楽文化の振興を推進する。</p>	30,850	30,000	<p>要求どおり 積算内容精査 事業内容精査</p>

「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

文化市民局予算要求の内容				査定結果	
事業名	事業概要	成果目標	要求額	査定額	内容
元離宮二条城計画的整備事業 ＜文化市民局＞	世界文化遺産である元離宮二条城は、京都の文化を発信する上で重要な役割を担っている。しかしながら、その保存整備については、障壁画を収蔵する展示・収蔵施設が完成したものの、二の丸御殿や本丸御殿などの既存施設は老朽化が著しく、また御殿内廊下や休憩所・トイレなどの入城者便益施設も観光客を迎えるにはふさわしくないものとなっているため、文化財保護、防災及び入城者のサービス向上を含めた、二条城の緊急保存整備を行う。	二条城の適切な保存及び観光客5000万人構想実現に向けた文化観光施設として計画的整備を行う。	196,699	100,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
伏見区総合庁舎整備 (用地買戻し) ＜文化市民局＞	現在、分散立地している区民部(区役所)、福祉部(福祉事務所)、保健部(保健所)、の各庁舎を統合するとともに、伏見青少年活動センターを併設した総合庁舎として、平成20年度の竣工を目指し整備する。	PFI手法を導入し、平成20年度の竣工を目指す。	1,500,000	1,500,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
南区総合庁舎耐震改修 ＜文化市民局＞	平成17年度中に行う耐震改修工事の実施設計に基づき、外殻フレームによる外部補強工事と増壁等による内部補強工事を行う。	地域の災害対策活動の拠点である区役所庁舎の耐震補強を行う。	376,770	376,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査

「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

文化市民局予算要求の内容				査定結果	
事業名	事業概要	成果目標	要求額	査定額	内容
左京区総合庁舎整備 <文化市民局>	総合庁舎整備に係る基本計画策定とPFIをはじめとする整備手法についての効率的最適手法調査を実施する。また、親しみやすく利用しやすい地域活動の拠点となる総合庁舎とするため、市民参加のワークショップを実施し、その内容を基本計画に反映させていく。	新庁舎の整備用地も決定した左京区総合庁舎の建設に向けて、施設の諸室面積や機能等の基本的な仕様を策定する。	9,000	7,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
野生鳥獣対策 <文化市民局>	近年、野生鳥獣(サル、クマ、アライグマ等)による生活環境被害が増加している。このため、地域住民が主体となった自主防除組織の設立及び活動の支援を行う。	地域住民の自主的な防除活動を支援することにより、安心して安全な暮らしを確保する。	5,000	3,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
崇仁交流ゾーン合築施設建設 <文化市民局>	住民と行政とのパートナーシップによる新しいまちづくりの基本方針として、平成11年3月に策定した「京都市崇仁まちづくり計画」に基づき、人権文化の息づくまちづくりに向けた、交流とコミュニティ活動の拠点、保健・医療・福祉の総合的サービスの拠点となる合築施設を整備する。 中でも、コミュニティセンターについては、京都駅に近接する立地条件を生かし、市民はもとより、観光客も気軽に立ち寄れるような、交流機能に重点を置いた施設とする。	地域・世代間を越えた交流の場、また、地域コミュニティの一層の振興の場を提供する本施設の整備により、くらしのなかに互いの人権を尊重しあう、人権文化の息づくまちづくりを推進する。	283,140	171,600	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査

「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

文化市民局予算要求の内容				査定結果	
事業名	事業概要	成果目標	要求額	査定額	内容
中学校グラウンド夜間照明設備設置 <文化市民局>	本市においては、昭和51年度から市立小学校の校庭に夜間照明設備を設置してきたが、近年、地元要望の高いソフトボール、グラウンドゴルフ等が行える新たな仕様の夜間照明設備を設置する。	京都市基本計画第2次推進プランにのっとり、平成19年度中に各区1校、計11校に設置を完了する。設置は2年次に分け、18年度中に5校、19年度中に6校設置する。	100,000	100,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査

「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。